

# We Love

インターネットで見つけたCOOL&FOOLが大集合

# Internet People

今月から新企画が続々と登場するこのコーナーは、インターネットピープルの皆さんが作るページです。話題のインターネットピープル、ネットワークのこぼれ話など、読者の皆さんの投稿と編集部が日頃の取材で集めたネタから旬の話題を提供します。皆さんの参加をお願いします。

**Let's Access!!**

## Gallery

デジタルカメラ写真展

このコーナーではデジタルカメラで撮影した「インターネットなもの」を展覧します。今月は投稿がないので、編集部のまわりにあるものを撮ってみました。

### ファッション界にもインターネット旋風が!?

今月のベストショット!?



(株)フェリシモがインターネット上で販売する「インターネクタイ」を締めて気持ち十分のインターネットマガジン広告営業担当の立花は、今日もお客と重要な打ち合わせ。あれっ? このネクタイの文字、どこかで見たような...

記者発表もインターネット上で行われたプリデストンスポーツの新ブランド「ネットニュース」に身を包み、オーダーメイドクラブとネットスケープボールでホールインワンを目指すインプレス取締役の境。

#### 投稿大募集

テーマ「猫も杓子もインターネット」あなたのまわりにある「え、これもインターネットに関係あるの?」とびっくりしたものを、デジタルカメラで撮影して、画像データをコメントや説明とともに編集部までお送り下さい。画像形式は、JPEG(推奨)、TIF、GIFのいずれかを使用し、データをメールに添付(メール1通に画像は1つ)してお送り下さい。

宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp)  
投稿していただいた方にはダイレクトプラスを発行します。

# Shouting!



## 今月の高座

私は受験を控えているのに、ネットサーフィンをやっている中学3年生です。横浜市の学校にインターネットを導入するという記事を見ました。そこで、さっそく先生に聞いてみると、残念ながら今年は数校だけしか予定がないということで、私の学校はその中に入っていないということです。でも将来は全校でインターネットが導入されるだろうなあ。学校でインターネットが

できれば、英語を使う(使わなければならない)いい機会になるし、社会を広く知ることができるようになるし、いろいろ役立つと思います。けれども実際パソコンを扱える先生があまりいないのが実状のようです。インターネットを利用できる人材を養成して教育現場で活用できるようにすることが望まれます。

(横浜の中学生、白畑真さん)

横浜市では、9月から順次、市立の小中学校50校をダイヤルアップでインターネットに接続できるようにしました。白畑君の学校には、インターネットが入らなかったとか。今年の7月に対象校の公募をしたところ希望校が非常に多く、①OSがWindows3.1以上であること②パソコンを扱える先生が複数いること③みなさんが自由にインターネットできるように、パソコンが職員室以外の場所にあるこ

と、などの基準で選定させて頂きました。ごめんなさい。横浜市は来年も学校へのインターネットの導入を続けます。なるべく早い時期に全部の市立小中学校にインターネットが入るようがんばります。それから、先生にもインターネットになれてもらうための研修もやっています。だから、近い将来には、横浜の全部の学校でインターネットを使った授業が実現するのではないのでしょうか。



横浜市企画局高度情報化推進室の奥野課長に聞きました。

# Chatting!

## 声を聞かせて

イントラネットの輪の中で仕事をしている毎日ですが、会社が開発系だからか、社内からは外のホームページはもちろん、メールすら出せないというのが現状です。せめてメールだけでも社外の方に送れば便利なのですが...。イントラネットを導入されている他の会社の環境などはどのようになっているのでしょうか?社員番号のついたメールアドレスってなんかやだよ!



(寺尾幸純)

最近メールにこり始めた友達が、毎日のようにメールを送ってきます。2、3日返事を送らずに放っておくと、必ず電話で「メール届いたら返事くれよ」と返事の催促をしてきます。電話で話をすればすむことばかりなのに、いつまでこんな状態が続くのやら...



(S.Kashiwagi)

偶然見つけたアメリカのVRMLページ。あふれる英文の中に「あれ??日本語だ!」。そうです、たった1語だけでしたが、会社のロゴがカタカナにしてあったのです。しかし、フォントのスタイルが他の文字と合っていないでした。かわいそうに思った僕は、手持ちの書体を使ってロゴを作って送ってあげました。そうしたら、翌日その会社の社長さんからお礼の手紙が来て、私の作ったロゴに差し替わっていました。何回かメール(英文は大変!)の交換をすることもできました。インターネットは人の可能性を海の外に広げてくれる手段として、本当にすばらしいものだと思います。そのURLは、<http://www.aereal.com/>です。エアリアルです。

(高橋秀樹)



魚に関することが知りたくてサーチエンジンを駆使してもだめだったので、仕方がなく水族館のホームページに行ってメールで質問したら、その日のうちに答えが返ってきました。インターネットでの調べものはサーチエンジンも便利ですが、インターネットのおかげで専門の機関に手軽に質問ができるようになったことも喜ばしいことです。ということでこの方法最近けっこう使っています。

(村山公一)



## 投稿大募集

### Shouting!

- ・声を大にして言いたいこと
- ・...にもの申す!
- ・...に質問

### Chatting!

- ・あなたのインターネット体験記
- 宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp)  
投稿文にはダイレクトプラスを発行します。詳しくは358ページをご覧ください。

## 横浜子育てマップ『とことこ』を発行する

正岡淑子さん



Q: 「子育てマップ『とことこ』」というページはどんなふうに来たんですか?

正岡: 私1人が作ったんじゃないんです。あんなたくさんの情報とても1人じゃできません。『とことこ』は、もともとミニコミ誌です。子育てに必要な地域に密着した情報がなかったので、それなら自分たちで作ってみよう、子育ての仲間と一緒に『とことこ』を作り始めました。第1号は公共施設特集で、95年3月に出了ました。その後次は公園をやるかということ、あれも入れようこれも入れようって、去年の春から秋にかけているんな公園をチェックして作り、95年10月に第2号を発行しました。

Q: それをインターネットにも公開しようと思ったのは、どんなことからですか?

正岡: 夫や友人から、思ったよりインターネットのホームページは簡単にできることを聞いていて、ミニコミ誌の『とことこ』2号も私がパソコンで編集したので、データはあったんです。それでメンバーの了承を得て、私が夫に教えてもらいながらHTMLを書いて、ホームページとして公開しまし

た。1年前は子連れの主婦でインターネットをしている人はそう多くはないと思っていましたので、反響は大して期待していませんでした。それでも『とことこ』を1人でも多くの人に見てもらえれば良いと思って公開しました。

Q: 『とことこ』を作ったお仲間とはどんなふうに関わり合ってたんですか?

正岡: 横浜から始まって、全国に広がったお母さんたちのネットワークがあるんです。子連れの託児付きのイベントを開催したり、情報誌を発行したりと子育てだけじゃない活動をしようというアクティブなママさんたちのグループで、私もその存在をマスコミで知って、この地区のグループに参加しました。そのメンバーで始めたのが「子育てマップ『とことこ』」です。とにかくお金がないので、紙だけ持っていけば印刷してもらえる公共施設を利用したり、会合の場所も無料のところを借りたりして作りました。紙代だけということで、1号は300部くらい作って50円、2号は500部くらい作って少し厚くなったので100円で売っています。1号はもう完売してあり

子育てマップ『とことこ』第2号は、横浜市の戸塚区・泉区・栄区・港南区を中心とした、公園の情報を集めたページだ。近所の公園から少し遠くの大きな公園まで、地図入りで紹介されている。チェック項目も、トイレがきれいかどうか、中にベビーベッドがあるかどうか、どんな遊具があるか、水遊びができるか、木陰があるかなど、子連れで公園に出かけたお母さんやお父さんの立場に立った情報がつまっている。このページを公開しているのは正岡淑子さんご夫婦だが、情報を集めたのは子育て中のお母さんたちのグループ「とことこ」。どんな経緯でこのページができたのか、お話をうかがいに正岡さんのお宅を訪ねた。

ませんけど、2号はまだ少し残っています。

Q: HTMLを書くのは大変でしたか?

正岡: 見ていただければわかりますけど、全然凝ったページじゃないですから、HTMLもそんなに難しくなかったですね。画像をその場所にびたっと収めるのが面倒くさかったのと、その頃はまだグラフィックソフトに慣れていなかったんですけど、夫に教えてもらいながらでしたから、私自身が頭を悩ますことはあまりなかったですね。ひたすら手作業の繰り返しで、それが面倒だったというだけです。でも、HTMLというのはリンクができるからいいですね。雑誌では地域別の目次しか作りませんでした。インターネットではリンクを利用してジャンル別の目次も作りました。

Q: 見た人からの反応は何かありましたか?

正岡: コンスタントにいるんな方からメールが来ている。特に、子供と行ってみて楽しかったというのはすごくうれしかったです。意外だったのは、お父さんからの反応が多かったことです。インターネットを使っているのは男の人が多から当然なん

でしょうけど、普通こういうのを買う人はお母さんで、お父さんの意見を聞く機会はほとんどないので、新鮮でした。だいたいミニコミ誌の場合は、手紙を書くのに手間がかかるせいか、住所が書いてあってもわざわざ手紙をくれる人はほとんどいないんです。でも、メールだともっと気軽に書けるでしょう。めったに感想を聞ける機会がないのでメンバーの人にもこういうメールが来たと言って見せると、へえーとか言って喜んでます。あと、意外だったのは、地方に住むババさんなんですけど、実家が横浜なので、横浜に今度帰ったときに遊びに行ってみますっていうんです。地域に密着した情報がこんな形で役に立つことに驚きました。それ以外にも、大学で地域情報を研究している方が講演に使わせてもらいますとか、公園環境を研究している方とか、地域で子育て情報を発信しているお母さんたちが、リンクを張ってくださいとか、いろいろありました。

Q: 『とことこ』の3号を作る予定はありますか?

正岡: 一応考えていて、情報収集は始めています。今度はお店の特集をやりたいんです。子連れにやさしいお店とか、それ以外でも面白いお店とか。でも、メンバーで仕事を始めた人がいたり、子供が生まれたり、今はなかなか定期的に集まれないので、切とかは決めずに気楽にやっていますから、いつ発行できるか未定です。それに、お店となると、一つ一つ了解を取っていかないといけないから、インターネットで公開できるかどうかわかりません。公園の情報も気楽にインターネットで公開してしまいましたが、許可をとって載せているわけじゃないんです。出版社の友人に聞いたら、許可を取るものらしいですね。

Q: でも、『とことこ』の内容を見て、文句言ってくることはないでしょう。公共施設も多いし、『とことこ』でお金儲けしているわけでもないし。

正岡: 幸い今のところ、抗議などは全くありません。もちろん、『とことこ』は非営



横浜子育てマップ『とことこ』  
 URL <http://www.asahi-net.or.jp/~YG3M-MSOK/kosodate.htm>

利なので、それがいいのでしょうか。

Q: ホームページを書いたりする実際の作業や、インターネットへのアクセスはいつやるんですか?

正岡: 「子育て情報」とか工事中のページも多いんですけど、子供がいると、寝ている間しかできないから、やろうと思ってもなかなか進まないんです。『とことこ』を公開したあとは、私のページはほとんど進んでいなくて、恥ずかしいんですけど、でも、パソコン通信とかインターネットは子供が生まれる前とか、生まれてからは、いいですね。特に生まれてから2か月くらいは全然外に出られないから、通信していると精神的に楽ですね。

Q: 通信が簡単になったとは言っても、普通のお母さんはなかなか始められないですね。

正岡: 私の場合は夫がやっているのだから、わからないことがあれば聞けますから、すごく恵まれていますね。夫はパソコンは黎明期の頃からさわっていたみたいで、その影響で私も通信を始めたんです。でも、パソコン通信を活用するようになったのは、子供が生まれてからですね。友人と会えないとか、新しい友人ができないときに、パソコン通信でいろんな友達できました。



Q: インターネットを始める前の、パソコン通信歴も長いんですか?

正岡: ニフティサーブは入会して7年くらいです。レディースフォーラムから入って、翻訳の勉強をしているので翻訳フォーラムを見たり、あとは子育てフォーラムものぞいていますが、すべてROM、読むだけです。ピープルは2年になります。以前、短期間ですが、あるPartyのサポーターをやりました。今はときどき書き込んだり、メールのやりとりくらいですね。インターネットも最初はいろいろ見ていましたけど、今はちょっと飽きている頃で、子育ての情報を見るのと、リンク依頼が来たところを見るくらいですね。インターネットのホームページもすごい勢いで増えていますけど、子育てに関する情報も、このところかなり増えてきました。もっともっと増えれば、ママさんユーザーも増えるのでこれからが楽しみです。そういった情報がリンクでつながっていけば、もっともっと利用しやすくなると思います。

(取材・文 / 鈴木康之)

# Research!

## インターネット何でも調査隊が行く!

今月から始まった「インターネットなんでも調査隊」は、ニュースなどで解決できないインターネットについての素朴な疑問を解き明かします。

プリクラの前にいた女子高生50人に聞く  
「女子高生とインターネットの関係は?」

いま巷で大流行している「プリクラ」なるものを存じだろうか? プリクラとは「プリント倶楽部」の略。インスタント証明写真の撮影機のようなもので、背景を複数のパターンから選んで友達や恋人同士で撮影すると、写真をかわいいうしろに印刷してくれる機械だ。最近では驚くべきことに、プリクラと同じ要領で撮影した映像をホームページにしてくれる「放課後倶楽部」なるものが、渋谷道玄坂の「ザ・プライム」にあるという。これなら女子高生にも受けるかもしれない! 女子高生とインターネットとのつながりに光明を見出したわれわれは、さっそく女子高生文化の中心地渋谷にくだり、プリクラで写真を撮っていた女子高生50人(ほとんどは、茶髪・日焼けのいわゆるアムラー)に、インターネットについて話を聞いた。

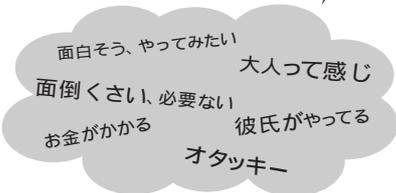


これが噂のプリクラだ。画面を見ながら撮影して待つこと約1分。自分の顔をシールにプリントしてくれる。

	Yes	No
インターネットって知っていますか?	42人	8人
インターネットをやったことがありますか?	1人	49人
ホームページをもっていますか?	0人	50人

10月初旬、渋谷にて女子高生50人にアンケート

### 女子高生がもつインターネットのイメージ



アンケートの結果が上の表である。「インターネットを知っている」と答えた人のほとんどは、「聞いたことはある」程度。実際にやったことがあると答えた1人は、「学校の先生の家でSMAP x SMAPと、ディズニーランドなんかを見た」ということだ。

インターネットもブームだという意見をよく耳にする。同じブームでもプリクラブームとインターネットブームとでは、盛り上がっている客層に大きな隔たりがあるようだ。今回の調査では、女子高生たちとインターネットの接点を残念ながら見出すことができなかった。(F)



500円で簡単にホームページが作れる!  
「放課後倶楽部」は渋谷「ザ・プライム」1階に。  
URL <http://houkago.lee.or.jp/>  
協力「ザ・プライム」  
東京都渋谷区道玄坂2-29-5

### テーマ大募集

インターネットなんでも調査隊では、あなたの「見たい、知りたい、聞きたい」を応援します。どんなに小さなことでも結構です。  
・こんなことを調べてみて  
・これってどうなってるの?  
宛先は [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp) まで

## バーチャル田んぼ通信 4

稲刈り直前の取材ラッシュ  
URL <http://www.mmjp.or.jp/tambo/>

高くなった空にはうろこ雲が見え始め、曼珠沙華の咲く田んぼの周りはすっかり秋の風情。たわわに実った稲穂も頭を垂れ、来月はいよいよ待ちに待った稲刈りです。

「稲作とインターネット」という一見不釣り合いな関係が興味のきっかけとなったので、この半年間、いろいろな雑誌や新聞から取材を受け、ボランティアスタッフには何よりの励みになりました。

先月は、神戸新聞や一般トレンド誌『日経トレンド』に掲載されました。いまままで経済誌やインターネット専門誌が多かったのですが、なんてたって全国的「トレンド」としてわがバーチャル田んぼが仲間に入れて頂けたのですから、みんなで泥の中、麦わら帽子に地下足袋を履いて田植えしたのも報



たわわに実ったこうべを垂れる稲穂。あとは稲刈りを待つばかり。

われたというものです。

田んぼに定点観測カメラを置いて、画像は1時間置きに更新。過去の映像もアルバムとして掲載しています。現在、1か月のアクセスは数万件。ふと、もしかしてこれだけ多くの人に見つめられている田んぼは有史以来なかったのではないかと考えました。観用植物に水をやるときに話しかけるといいというし、芸能人も田んぼも見つめられて育つ。ひょっとして、皆さんの熱い視線が稲の育成をよくしているのかもしれない。

以前にテレビで見たトマトや茄子にクラシックを聴かせて栽培しているお百姓さんの姿を思い出し、微笑がこみあげてきました。無事、来月の稲刈りが迎えられますように。

(石川コオ)

# Thinking!

インターネットマガジン世論調査

予告編

次のテーマ

首都機能移転推進に賛成しますか?(予定)

Yes No

インターネットマガジンでは、さまざまな時事問題についてより多くの人の意見を聞いてみたいという趣旨のもと、WWWサーバー上で「インターネットマガジン世論調査」を実施しています。集計結果と一部のご意見は、本誌で毎月紹介していきます。また、発言内容はすべてWWWサーバー上で公開しています。たくさんのご参加をお待ちしています。

URL <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/yes-no/>

現在公開中のテーマ

- ・宗教法人法改正に賛成か?
- ・男女機会均等は守られているか?
- ・NTT分割に賛成か?
- ・在日米軍は必要だと思うか?
- ・インターネットのわいせつ情報規制すべきか?
- ・職場の禁煙推進に賛成か?ほか

ダイレクトプラスを発行中

1件の回答に1000ポイント、発言を紙面に掲載したら50,000ポイント以上です。

テーマも募集中

世論調査で取り上げてほしいテーマをお送りください。宛先は[ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp)



TOP 10

翻訳ソフトで読む  
ビルボードトップ10

「ネットサーフィンが英語がづらい」とお嘆きの方のために、海外のサイトで知り得たさまざまな情報を翻訳して紹介するコーナーです。今月はアメリカのヒットチャートを見てみましょう。ただし、翻訳はパソコン用の機械翻訳ソフトです。

- 1位 「Macarena (Bayside少年は混合する)」  
Los Del Rio
- 2位 私はあなたを永久に常に「愛している」  
ルイス夫人
- 3位 今私に戻ることはすべて「である」  
Celine Dion
- 4位 「ねじられた」  
キース汗
- 5位 「どこで、あなたを行う、行く」  
慈悲はない
- 6位 世界を「変更してください」  
エリックClapton
- 7位 「C Mon N'それ(列車)に乗る」  
中庭都市DJ
- 8位 「Loungin' LL涼しい」
- 9位 「あなたはMakinである」私、高い、人、それを流れさせる」トニーBraxton
- 10位 「昨夜」LaFace Az, まだ

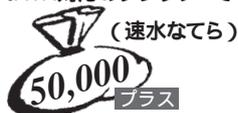
([http://www.cnn.com/SHOWBIZ/Music/top\\_10/](http://www.cnn.com/SHOWBIZ/Music/top_10/) 10月3日分より)  
今月使った翻訳ソフト: ASTRANSAC for Internet (東芝製、12800円)

# My Home Page

自薦ホームページPRコーナー

プロバイダー料金比較

URL <http://www.st.rim.or.jp/natera/battle/>  
このたび、プロバイダーの料金、利用アクセスポイントなどの情報をもとに月々の料金を計算して、グラフでどちらのプロバイダーがお得かを比較するページを作りました。まだプロバイダーの登録数が少ないですが、順次増やしていく予定です。また、登録されていないプロバイダーも、料金を手入力して頂くことにより比較できます。JAVA対応のブラウザでご覧ください。



青少年問題に正面から取り組む

URL <http://www2.saganet.or.jp/youth/>  
青少年問題を専門に扱うホームページを開設しました。佐賀県内で教育ボランティアの現場で活動中の若者4人で運営しています。地味なテーマですが、ぜひ一度のぞいてみてください。



ネットワークFAQ

URL [http://www.skd.co.jp/com\\_zone/q&a.htm](http://www.skd.co.jp/com_zone/q&a.htm)  
ホームページでネットワークに関する質問を受け付けるようにしました。私は実際にネットワークの構築を仕事としており、そのノウハウを生かして質問に答えようと思っています。質問に答えることで、実際に自分が遭遇していないトラブルと遭遇し、自分のスキルを伸ばそうとしています。また、みなさんの問題解決のお役にも立てるわけです。寄せられた質問をFAQ形式にすることも考えています。ぜひ、一度お立ち寄りください。(出沼紀夫)



「星のお話の部屋」

URL <http://www.ask.or.jp/mika/>  
星座や星にまつわる神話・伝説を紹介するホームページです。いまのところの資料はギリシア神話を中心となっていますが、今後は他の地域の伝承なども積極的に調べて、取り入



れていくつもりです。ただ漠然と眺めるだけでも美しい星々ですが、それにまつわるお話を知っていると、よりいっそう星空を見上げるのが楽しくなると思います。(佐々木美香)



これまで自薦他薦を問わず紹介してきたこのコーナーは、今月から自薦ホームページPRコーナーになりました。今後、おすすめホームページについては「INTERNET YELLOW PAGES」、「Chatting!」で紹介しします。自作ホームページのURLにコメントを添えて [ip-box@impress.co.jp](mailto:ip-box@impress.co.jp) までご一報を!



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)